

今週のお祈り

聖霊降臨後第2主日 (特定5) 特禱
全能の神よ、どうかこの世界がみ
摂理のもとに安らかに治められ、主
の公会がいつも喜びに溢れ、信頼
と穏やかな心をもって、あなたに
仕えることができますように、主イ
エス・キリストによってお願いいた
します。アーメン



号外 151
発行日
2023年
6月11日

関東地方も梅雨に入りました。教会のアジサイがとてもきれいに咲いています。また最近は大雨による被害を多く耳にするようになり、心が痛みます。困っている人や悲しむ人々に神様の慰めを祈ります。



今週の聖書 マタイによる福音書 9:9-13

9 イエスは、そこから進んで行き、マタイと言う人が
収税所に座っているのを見て、「私に従いなさい」と
言われた。彼は立ち上がってイエスに従った。10 イ
エスが家で食事の席に着いておられたときのことであ

る。そこに、徴税人や罪人が大勢来て、イエスや弟子たちと
ちと席していた。11 ファリサイ派の人々はこれを見て、
弟子たちに、「なぜ、あなたがたの先生は徴税人や罪人と
一緒に食事をするのか」と言った。12 イエスはこれを聞
いて言われた。「医者を必要とするのは、丈夫な人ではな
く病人である。13 『私が求めるのは慈しみであって、
いけにえではない』とはどういう意味か、行って学びな
さい。私が来たのは、正しい人を招くためではなく、罪人
を招くためである。」

聖書からのメッセージ 『使徒 マタイ』 司祭 池 星 熙

今日の福音書には、イエス様がマタイを自分の弟子になるようにお命じになる出来事が記されています。マタイはイエス様に命じられた後、徴税人という職業を捨ててイエス様に従いました。彼はイエス様の十二弟子の一人になり、イエス様の多くの奇跡を目にし、教えを心に受け入れ、イエス様が示してくださったことを世の中に伝えました。マタイは新約聖書の最初の福音書であるマタイによる福音書を書いた人でした。彼の福音書の読者はユダヤのキリスト者でした。マタイはイエス様の福音を旧約聖書と結びつけて伝えました。彼はどこでどのように殉教したかについては様々な伝説がありますが、確かなことは彼がイエス様のために自分の命まで捧げた忠実な弟子だったということです。